

Canity レールセット

二面レール棚セット
二面レール棚SEセット

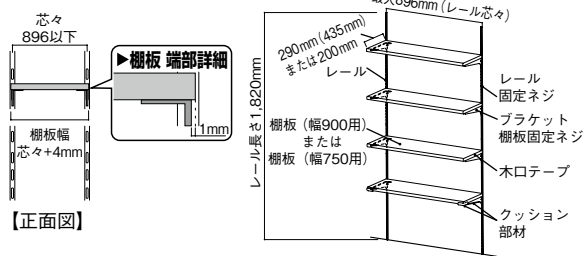
プランニングのポイント

納まり図

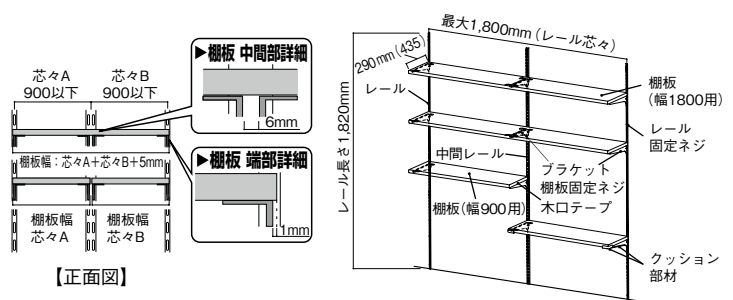
—

■完成図

▶幅900mm

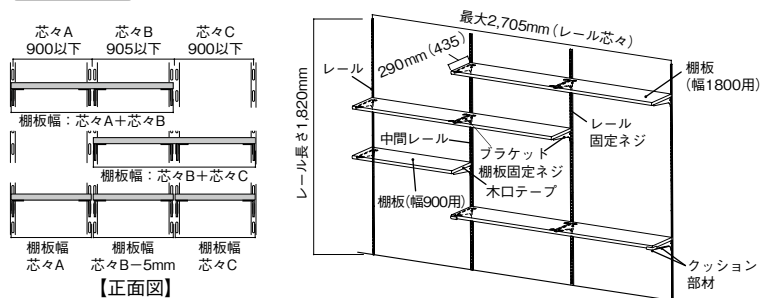


▶幅1,800mm



ご注意 ●棚板（幅750用）を使用する場合は、芯々を746以下にしてください。

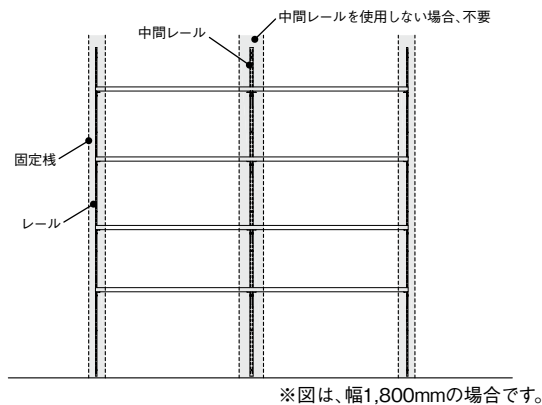
▶幅2,700mm



■施工手順

1. 下地を施工する

レールを固定するネジの位置に30×90mm程度の固定桟、または12mm以上の合板で全面仕上げ等、必ず下地を施工します。

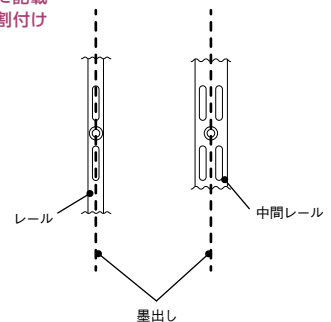


※図は、幅1,800mmの場合です。

2. 墨出しする

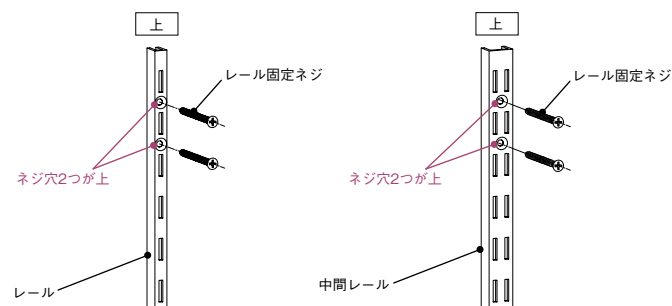
完成図を参考に、各レールを墨出しします。

ご注意 ●中間レールを使用するプランで、各レール間の棚板幅を同じにする場合、完成図に記載された棚板幅を基準に割付けてください。

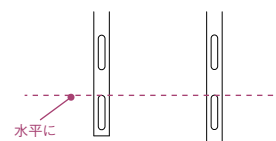


3. レールを壁面に取付ける

ネジ穴が2つあるほうを上にして、すべてのネジ穴にレール固定ネジを取付け、レールを固定します。



ご注意 ●レールの上下に留意して取付けてください。誤って施工するとユニット転倒のおそれがあります。
●ネジは空回りしないよう、しっかりと締めてください。
●各レールはブラケット穴位置が水平になるように取付けてください。異なる長さの組み合わせ等、レール下端合わせで取付けると左右のレールのブラケット穴にズレが生じる場合があります。

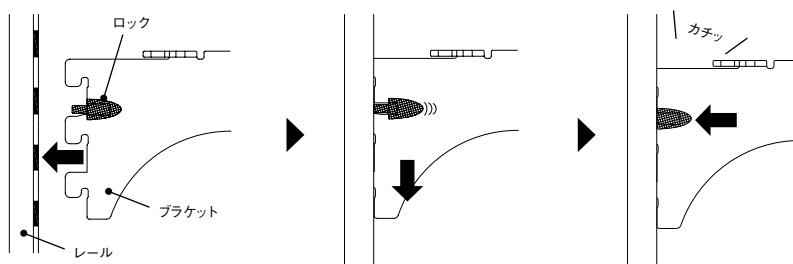


●レール切断の際は必ず下部（ネジ穴が2つないほう）を切断し、切断後はケガ防止のためバリ取り・面取りをおこなってください。
●レールの切断面は塗装等のさび止めをおこなってください。

4. ブラケットを付ける

レールの溝にブラケットのツメをまっすぐに挿入し、ブラケットを下に下ろします。次に「カチッ」と鳴るまでロックを押込んでください。

ご注意 ●取付けたブラケットを外すには、ロックを引き出しブラケットを上を持ち上げてください。



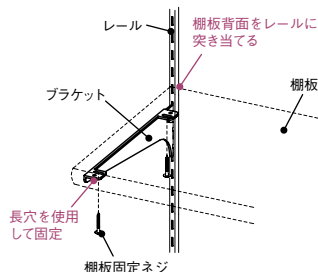
5. 棚板を切断する

完成図を参照し、棚板を所定の長さに切断します。

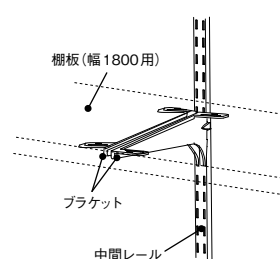
6. 棚板をブラケットに取付ける

ブラケットの上に棚板を載せ、ブラケット下部から棚板固定ネジで固定します。棚板(幅1800用)の場合は、中間レールの部分にブラケットを2つ取付けます。

ご注意 ●棚板をブラケット上で固定することが難しい場合、位置出しだけおこない、ブラケットを一度レールから取り外して個別に棚板に取付けてください。



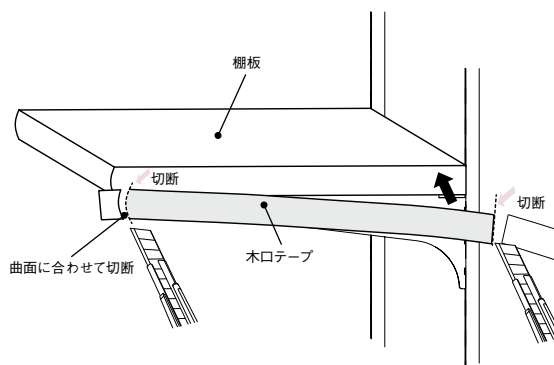
▶ 棚板(幅1800用)の場合



7. 必要に応じて木口テープを貼付ける

棚板の木口が露出する場合、あらかじめ木口面の汚れをとり、棚板の木口の長さ・形状に合わせて木口テープを切断し、木口に貼付けます。

ご注意 ●木口正面側は曲面加工されているので、形状に合わせて切断してください。

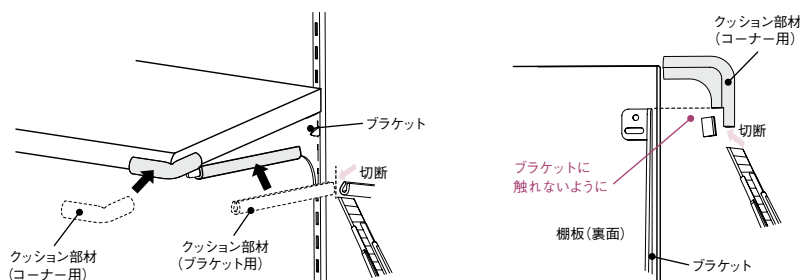


8. 必要に応じてクッション部材を貼付ける

棚板が突起する場合、必要に応じてクッション部材を貼付けます。

コーナー用は、あらかじめ貼付け位置を確認し、ブラケットに接触する場合、適切な長さに切断してから両面テープの剥離紙を剥がして貼付けます。ブラケット用は、ブラケットの長さに合わせて切断し、ブラケットを挟み込むように取付けます。

ご注意 ●コーナー用の両面テープは、粘着力が得られるまで約24時間要します。それまでは、荷重をかけないでください。
●クッション材を貼る箇所は、あらかじめ清掃しゴミ・ホコリ等を取り除いてください。



Canity レールセット

一面レール棚セット／
一面レール棚SEセットパイプセット

プランニングのポイント

納まり図

■部品・部材一覧

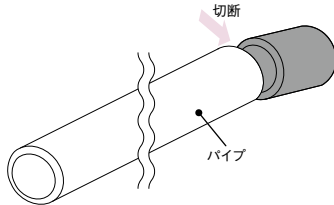
部品／部材名	パイプ	パイプ用ブラケット	打ち込みナット	固定ボルト
部品／部材図				
	L=893 L=743	L=300 L=100		φ8×20
数量(単位)	1(本)	2(本)	2(個)	2(本)

■施工

1. パイプを切断する

納まり図を参照し、高速切断機でパイプを所定の長さに切断します。

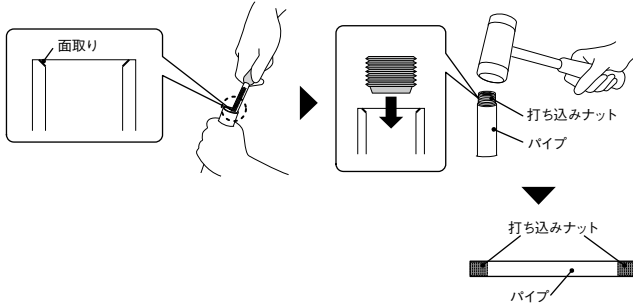
ご注意 ●切断の際、パイプカッターは使用しないでください。パイプが内側にへこみ、打ち込みナットが取り付けられなくなるおそれがあります。



2. 打ち込みナットを取付ける

パイプ両端部をヤスリで面取りし、樹脂製のハンマーまたは木づちで打ち込みナットを打ち込みます。

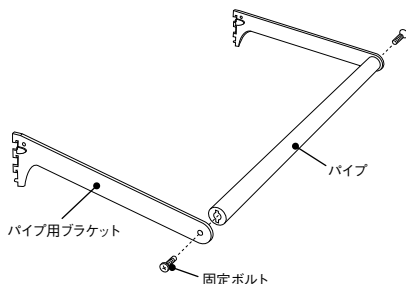
ご注意 ●パイプ内側のバリを確実に取除いてください。打ち込みナットが引っ掛かり、正しく打ち込めません。
●打ち込みナットは、パイプに対して垂直に打ち込んでください。斜めに打ち込むとパイプセットが組立できません。



3. パイプセットを組立てる

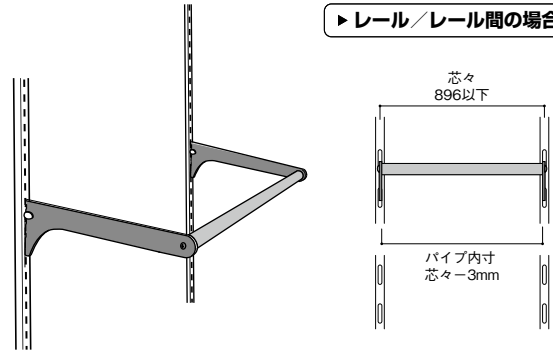
ブラケットとパイプを固定ボルトで仮固定します。

ご注意 ●固定ボルトを締切らないでください。ブラケットにゆがみが発生し、レールに取付けできないおそれがあります。
●壁との距離が近く、後から本固定できない場合、取付け前にブラケット同士のゆがみがいないか確認し本固定をしてください。

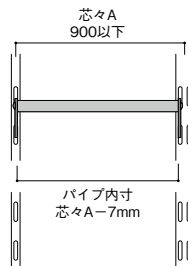


■納まり図

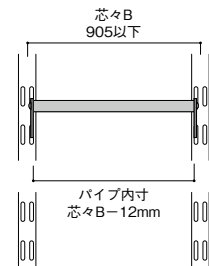
▶レール／レール間の場合



▶レール／中間レール間の場合



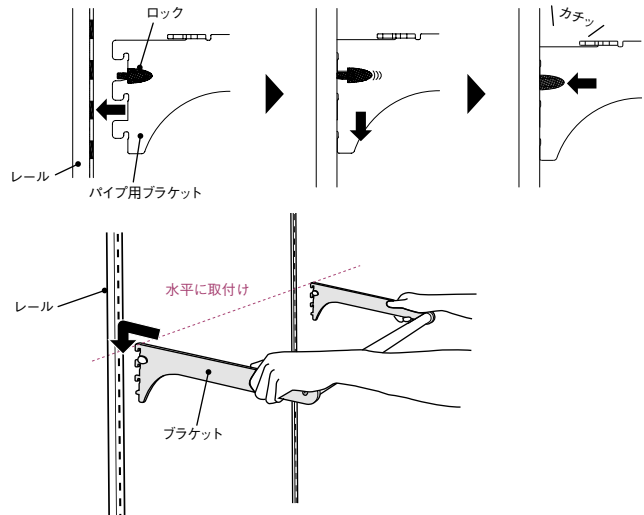
▶中間レール／中間レール間の場合



4. パイプ用ブラケットをレールに取付ける

レールの溝にパイプ用ブラケットのツメをまっすぐに挿入し、ブラケットを下に下ろします。

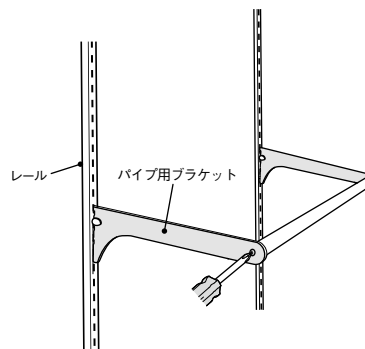
次に「カチッ」と鳴るまでロックを押込んでください。



ご注意 ●取付けたブラケットを取外すには、ロックを引き出しブラケットを上を持ち上げてください。

5. 固定ボルトを本固定する

ブラケットとパイプを固定ボルトで本固定します。



キャニティ
スクエア
フレーム

キャニティ
レールセット

キャニティ
カスタム
シェルフ

キャニティ
押入棚

キャニティ
プラスアイデア
収納

カウンター

内壁材

玄関収納

玄関収納
ルシーボ

設計・施工
資料編

製品掲載
ページ